



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 Oakキャピタル株式会社  
 コード番号 3113 URL <https://www.oakcapital.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 竹井 博康  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 秋田 勉 TEL 03-5412-7474  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	4,064	82.2	△1,660	-	△1,890	-	△1,794	-
2019年3月期	2,230	△60.6	△906	-	△957	-	△979	-

(注) 包括利益 2020年3月期 △1,652百万円 (-%) 2019年3月期 △1,305百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△33.46	-	△27.9	△21.7	△40.9
2019年3月期	△18.25	-	△11.7	△10.4	△40.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △155百万円 2019年3月期 △232百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,891	5,628	61.0	101.20
2019年3月期	8,498	7,439	87.5	138.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,427百万円 2019年3月期 7,439百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△1,102	201	74	1,770
2019年3月期	△376	△481	△539	2,357

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00	268	-	3.2
2020年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

当社の事業特性上、株式市場の変動要因による影響が極めて大きく、合理的な業績予想の算定が困難であることから、業績予想の開示は行わず、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な予想の算定が可能となりました段階で速やかに開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）株式会社ノースエナジー、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	53,675,037株	2019年3月期	53,675,037株
② 期末自己株式数	2020年3月期	39,888株	2019年3月期	38,090株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	53,636,064株	2019年3月期	53,637,631株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	421	△80.6	△1,540	—	△1,679	—	△1,511	—
2019年3月期	2,174	△61.5	△863	—	△757	—	△1,071	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△28.18	—
2019年3月期	△19.98	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期	6,338	6,135	6,135	7,879	96.8	111.40	111.40	
2019年3月期	8,109	7,879	7,879	7,879	97.2	146.91	146.91	

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,135百万円 2019年3月期 7,879百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
特記すべき事項はありません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
6. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)におきましては、当社は投資銀行事業に証券事業及びアセットマネジメント事業を加え、金融事業の多角化の体制を推進してまいりました。その結果、当期の連結業績は、株式会社ノースエナジー及びスターリング証券株式会社が連結対象となり、営業収入(売上高)は40億64百万円(前年同期比82.2%増)となりました。一方、多角化に伴う人材採用など、先行投資により販管費が9億4百万円増加となりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞に伴う金融資本市場への影響等により、保有株式の売却損を5億82百万円計上したほか、保有株式の減損処理を1億45百万円行いました。その結果、営業損失16億60百万円(前年同期は営業損失9億6百万円)、経常損失18億90百万円(前年同期は経常損失9億57百万円)となり、親会社株主に帰属する当期純損失17億94百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失9億79百万円)となりました。

当期の個別業績は、営業収入(売上高)4億21百万円(前年同期比80.6%減)、営業損失15億40百万円(前年同期は営業損失8億63百万円)、経常損失16億79百万円(前年同期は経常損失7億57百万円)、当期純損失15億11百万円(前年同期は当期純損失10億71百万円)となりました。なお、当期の期末配当金につきましては、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきます。

### Oakキャピタルグループ(投資銀行業務、証券業務、アセットマネジメント業務)の展開

当社はファイナンシャル事業会社として、収益構造の安定化及び金融事業の多角化を図るとともに、企業価値及び株主価値の向上に向け邁進し、早期復配を目指してまいります。

#### ・投資銀行業務

当社の中核事業である投資銀行業務は、コロナショックの影響下において、新興市場、中小型株市場に上場する企業に向け財務支援、成長戦略支援を重点強化してまいります。

#### ・証券業務

これまでの個人投資家向けFX、商品CFD、証券CFDの証券事業から、証券業務を拡大し、法人向けの投資銀行業務や、魅力的な投資商品の提供およびサービスが行える証券会社として体制を整えてまいります。

#### ・アセットマネジメント業務

個人・法人投資家向けの太陽光発電システムをこれまで全国で514基を自社開発し、販売から運用管理まで一元化で行ってまいりました。今後も投資家の求める質の高い運用商品や、魅力的な投資商品の開発並びに提供を行ってまいります。

## (重要経営指標)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高(千円)	2,230,477	4,064,317
営業損益(△は損失)(千円)	△906,841	△1,660,371
親会社株主に帰属する当期純損益 (△は損失)(千円)	△979,138	△1,794,917
総資産(千円)	8,498,679	8,891,388
純資産(千円)	7,439,335	5,628,844
投資収益率(%)	5.04	—
自己資本比率(%)	87.54	61.05
1株当たり当期純損益(△は損失)(円)	△18.25	△33.46
1株当たり配当額(円)	5.00	—
従業員1人当たり営業損益(△は損失) (千円)	△31,270	△21,017
従業員数(人)	38	84

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債及び純資産(連結)の状況

当期末の総資産につきましては、前期末と比べ、3億92百万円増加し88億91百万円となりました。負債につきましては、前期末と比べ、22億3百万円増加し32億62百万円となりました。それぞれ増加した主な要因は、当期より株式会社ノースエナジーを連結の範囲に加えたことによるものであります。純資産につきましては、前期末と比べ、18億10百万円減少し56億28百万円となりました。減少した主な要因は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末の現金及び現金同等物は、前期末と比べ、5億87百万円減少し17億70百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、11億2百万円のキャッシュ・アウトフローとなりました。その主な要因は、税金等調整前当期純損失の計上によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億1百万円のキャッシュ・インフローとなりました。その主な要因は、有形固定資産の売却による収入が有形固定資産の取得による支出を上回ったためであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、74百万円のキャッシュ・インフローとなりました。その主な要因は、短期借入金の純増額及び長期借入れによる収入が社債の償還による支出及び配当金の支払額を上回ったためであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	96.9	96.4	94.5	87.5	61.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	118.1	109.0	146.9	95.3	46.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	0.0	0.0	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	80,744.3	7,046.4	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 2017年3月期以降につきましては、連結ベースの財務数値により計算し、2016年3月期につきましては、個別ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表もしくは貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
5. 2016年3月期、2019年3月期及び2020年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)及びインタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界各国で新型コロナウイルスの感染拡大防止策や経済を支援する政策が実施されているものの、世界的な経済停滞の長期化が金融システムに影響を及ぼすリスクがあるなど、依然として予断を許さない状況が継続するものと思われまます。

この度の政府による緊急経済対策は、国民の生活支援や企業の事業継続、雇用維持を目的とした施策が盛り込まれ、新型コロナウイルス収束後の景気回復を後押しすることが期待されます。また、今後の状況次第では追加の経済対策が必要になると予測され、世界経済の動向を注意深く見守る必要があると思われまます。

こうした中、金融業の役割は重要であり期待は高まってくると考えております。当社は投資銀行事業、証券事業、アセットマネジメント事業の3事業を展開し、日本経済活性化の一助となるべく使命を果たしてまいります。

なお、2021年3月期の業績予想につきましては、従前の当社の事業特性の理由に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による金融市場への影響見通しが不透明であり、合理的な業績予想の算定が困難であることから業績予想の開示は行わず、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに合理的な予想が可能となりました段階で速やかに開示を行う予定であります。

## (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

2019年3月期及び2020年3月期における当社グループでは、トランプ大統領による米中貿易摩擦の影響及び2020年初頭に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済の先行き不透明感が高まり、国内株式市場が大きく下落したことにより、投資回収を手控えた結果、営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する当期純損失が2期連続しており、外形的には継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループの投資銀行事業は、株式市場等の事業環境が悪化した場合、一時的に投資回収を手控えるとともに、投資銀行事業の特性上、投資の実行から回収に至るまで複数年かかることも想定しております。このため、上記の重要な疑義を生じさせるような外形的な発生は、投資案件の大半が回収途上のままである前期及び当期の一時的な事象であると理解しております。

当期末現在、当社単体で現金及び現金同等物並びに時価のある営業投資有価証券は合計で24億22百万円有している一方で、金融機関からの借入は一切なく、経営の独自性が担保できる状況の中で回収タイミングを機動的に判断しながら資金回収を進めていくことが可能です。また、前期末にスターリング証券株式会社を買収し、同社の金融ライセンスを十分に活用し、エクイティファイナンスの引受の拡大、投資ファンドやアセット投資ファンドの組成を図り、安定収益を獲得してゆく計画です。なお、新規のエクイティファイナンスについては、既に上場企業2社と具体的な協議に入っております。そのため、期末日後1年間の資金不足が生じることがない状況を堅持することは十分可能であり、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような外形を、想定した期間内に確実に解消することも可能と判断しており、現状では当社グループの事業活動の継続性に疑念はなく、重要な不確実性は認められないものと判断しております。

なお、新型コロナウイルスの企業業績に与える影響が将来的な企業の資金需要を創出する可能性は非常に高く、アフターコロナの状況下での企業価値向上のための成長シナリオをもって、上記エクイティファイナンスの新規引受を一層積極的に推し進めるとともに、大幅に下落した株式市場の水準からの引き受けと株価の回復過程において投資回収を進めることにより大きな投資収益の獲得に繋がるものと考えております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,357,911	1,770,878
売掛金	122,969	771,769
営業投資有価証券	2,119,740	1,067,017
たな卸資産	2,151	491,406
預託金	796,952	149,352
短期貸付金	8,000	-
1年内回収予定の長期貸付金	443,307	-
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	333,060	-
その他	209,896	418,163
貸倒引当金	-	△111,988
流動資産合計	6,393,989	4,556,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	196,984	199,621
減価償却累計額	△111,067	△126,461
建物及び構築物 (純額)	85,917	73,159
機械装置及び運搬具	39,710	323,636
減価償却累計額	△32,101	△64,298
機械装置及び運搬具 (純額)	7,609	259,337
工具、器具及び備品	95,092	80,872
減価償却累計額	△48,513	△48,928
工具、器具及び備品 (純額)	46,578	31,943
土地	143,777	1,166,081
リース資産	14,942	20,493
減価償却累計額	△13,492	△12,940
リース資産 (純額)	1,450	7,552
建設仮勘定	-	9,827
有形固定資産合計	285,333	1,547,903
無形固定資産		
のれん	240,003	502,100
その他	2,284	5,777
無形固定資産合計	242,287	507,878
投資その他の資産		
投資有価証券	774,895	640,294
関係会社長期貸付金	389,348	922,270
繰延税金資産	538	-
投資不動産	313,545	313,545
その他	98,739	477,868
貸倒引当金	-	△86,753
投資その他の資産合計	1,577,068	2,267,226
固定資産合計	2,104,689	4,323,008
繰延資産		
社債発行費	-	11,779
繰延資産合計	-	11,779
資産合計	8,498,679	8,891,388

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,119	378,959
短期借入金	-	903,000
1年内償還予定の社債	-	54,000
1年内返済予定の長期借入金	-	116,164
受入保証金	774,664	136,474
未払金	54,670	161,743
未払法人税等	30,539	195,921
預り金	19,729	15,639
賞与引当金	1,000	600
店舗閉鎖損失引当金	-	5,000
その他	30,375	132,569
流動負債合計	918,098	2,100,072
固定負債		
社債	-	156,000
長期借入金	-	347,398
繰延税金負債	1,892	5,380
解体撤去引当金	-	58,100
退職給付に係る負債	112,416	97,819
資産除去債務	16,250	17,114
その他	10,684	480,658
固定負債合計	141,244	1,162,470
負債合計	1,059,343	3,262,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,282,010	4,282,010
資本剰余金	3,206,446	3,206,446
利益剰余金	328,784	△1,725,316
自己株式	△13,485	△13,716
株主資本合計	7,803,755	5,749,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△367,764	△331,711
為替換算調整勘定	3,344	10,189
その他の包括利益累計額合計	△364,420	△321,521
非支配株主持分	-	200,943
純資産合計	7,439,335	5,628,844
負債純資産合計	8,498,679	8,891,388

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,230,477	4,064,317
売上原価	2,124,690	3,807,922
売上総利益	105,787	256,395
販売費及び一般管理費	1,012,628	1,916,766
営業損失(△)	△906,841	△1,660,371
営業外収益		
受取利息	40,693	38,102
受取保険金	-	38,516
保険返戻金	-	22,600
為替差益	87,153	-
貸倒引当金戻入額	50,516	-
その他	4,381	12,803
営業外収益合計	182,745	112,023
営業外費用		
支払利息	435	12,153
持分法による投資損失	232,489	155,553
株式交付費償却	460	-
為替差損	-	42,589
貸倒引当金繰入額	-	114,028
その他	336	17,768
営業外費用合計	233,722	342,092
経常損失(△)	△957,818	△1,890,441
特別利益		
固定資産売却益	0	350,336
その他	-	686
特別利益合計	0	351,023
特別損失		
固定資産売却損	10,300	10,263
固定資産除却損	0	1,017
投資有価証券評価損	-	31,588
店舗閉鎖損失	-	5,838
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	5,000
減損損失	-	622
その他	651	-
特別損失合計	10,951	54,331
税金等調整前当期純損失(△)	△968,769	△1,593,749
法人税、住民税及び事業税	9,091	139,407
法人税等調整額	1,277	△37,909
法人税等合計	10,369	101,498
当期純損失(△)	△979,138	△1,695,248
非支配株主に帰属する当期純利益	-	99,669
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△979,138	△1,794,917

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純損失(△)	△979,138	△1,695,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△332,000	36,053
為替換算調整勘定	20,472	15,311
持分法適用会社に対する持分相当額	△14,619	△8,466
その他の包括利益合計	△326,146	42,898
包括利益	△1,305,285	△1,652,349
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,305,285	△1,752,019
非支配株主に係る包括利益	-	99,669

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,282,010	3,206,462	1,883,280	△13,201	9,358,551
当期変動額					
剰余金の配当			△536,385		△536,385
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△979,138		△979,138
自己株式の取得				△313	△313
自己株式の処分		△16		29	13
連結範囲の変動			△38,972		△38,972
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△16	△1,554,495	△283	△1,554,795
当期末残高	4,282,010	3,206,446	328,784	△13,485	7,803,755

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	△35,764	△2,508	△38,273	9,320,278
当期変動額				
剰余金の配当				△536,385
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△979,138
自己株式の取得				△313
自己株式の処分				13
連結範囲の変動				△38,972
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△332,000	5,853	△326,146	△326,146
当期変動額合計	△332,000	5,853	△326,146	△1,880,942
当期末残高	△367,764	3,344	△364,420	7,439,335

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,282,010	3,206,446	328,784	△13,485	7,803,755
当期変動額					
剰余金の配当			△268,184		△268,184
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△1,794,917		△1,794,917
自己株式の取得				△231	△231
連結範囲の変動			9,000		9,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△2,054,101	△231	△2,054,333
当期末残高	4,282,010	3,206,446	△1,725,316	△13,716	5,749,422

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	△367,764	3,344	△364,420	-	7,439,335
当期変動額					
剰余金の配当					△268,184
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)					△1,794,917
自己株式の取得					△231
連結範囲の変動					9,000
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	36,053	6,845	42,898	200,943	243,841
当期変動額合計	36,053	6,845	42,898	200,943	△1,810,491
当期末残高	△331,711	10,189	△321,521	200,943	5,628,844

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失(△)	△968,769	△1,593,749
減価償却費	18,170	56,148
減損損失	-	622
のれん償却額	-	33,084
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50,516	144,468
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,079	△14,596
受取利息及び受取配当金	△40,933	△38,102
支払利息	435	12,153
為替差損益(△は益)	△86,665	41,889
持分法による投資損益(△は益)	232,489	155,553
有形固定資産売却損益(△は益)	10,300	△340,072
有形固定資産除却損	0	1,017
投資有価証券評価損益(△は益)	-	31,588
株式交付費償却	460	-
受取保険金	-	△38,516
売上債権の増減額(△は増加)	37,219	△46,115
たな卸資産の増減額(△は増加)	△521	△315,420
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	686,030	1,078,576
預託金の増減額(△は増加)	-	647,599
未収消費税等の増減額(△は増加)	△4,357	△7,470
その他の資産の増減額(△は増加)	8,851	△282,513
仕入債務の増減額(△は減少)	-	86,426
受入保証金の増減額(△は減少)	-	△638,189
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,213	△37,342
その他の負債の増減額(△は減少)	△40,103	57,770
その他	△3,517	28,808
小計	△179,134	△976,382
利息及び配当金の受取額	9,554	38,610
利息の支払額	△435	△11,614
保険金の受取額	-	38,516
法人税等の支払額	△206,105	△191,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	△376,121	△1,102,343
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,500	△395,886
有形固定資産の売却による収入	3,001	821,143
子会社設立による支出	△50,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△268,071	-
貸付けによる支出	△313,823	△210,869
貸付金の回収による収入	151,000	14,000
差入保証金の差入による支出	△1,811	△7,906
差入保証金の回収による収入	-	2,880
その他	-	△22,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481,205	201,275

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	358,686
長期借入れによる収入	-	300,000
長期借入金の返済による支出	△833	△126,629
社債の発行による収入	-	96,790
社債の償還による支出	-	△280,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,024	△4,732
割賦債務の返済による支出	△1,549	△2,986
自己株式の取得による支出	△313	△231
自己株式の売却による収入	13	-
配当金の支払額	△532,957	△266,165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△539,663	74,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,012	△1,695
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,374,978	△828,031
現金及び現金同等物の期首残高	3,723,377	2,357,911
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	9,512	240,998
現金及び現金同等物の期末残高	2,357,911	1,770,878

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

「金融事業」以外のその他の事業について重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	138.70円	101.20円
1株当たり当期純損失金額(△)	△18.25円	△33.46円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため、それぞれ記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,439,335	5,628,844
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	200,943
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,439,335	5,427,901
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	53,636,947	53,635,149

3. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (千円)	△979,138	△1,794,917
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△979,138	△1,794,917
期中平均株式数(株)	53,637,631	53,636,064

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,968,546	1,365,220
売掛金	118,412	136,777
営業投資有価証券	2,119,740	1,067,017
前払費用	26,739	24,020
短期貸付金	8,000	-
1年内回収予定の長期貸付金	443,307	-
関係会社短期貸付金	-	18,000
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	333,000	-
未収入金	117,116	121,676
その他	61,396	48,857
貸倒引当金	-	△104,288
流動資産合計	5,196,258	2,677,281
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	79,647	6,304
構築物	5,722	-
車両運搬具	7,609	2,000
工具、器具及び備品	46,171	28,253
土地	143,777	-
リース資産	1,450	780
有形固定資産合計	284,378	37,339
無形固定資産	2,217	610
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,500	2,500
関係会社株式	697,412	710,612
関係会社長期貸付金	1,676,642	2,470,206
投資不動産	313,545	313,545
その他	102,061	125,981
貸倒引当金	△166,000	-
投資その他の資産合計	2,626,162	3,622,845
固定資産合計	2,912,757	3,660,795
資産合計	8,109,016	6,338,077

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
リース債務	950	962
未払金	40,536	38,397
未払費用	17,774	10,383
未払法人税等	21,523	29,633
預り金	17,818	10,071
その他	5,227	4,578
流動負債合計	103,829	94,025
固定負債		
リース債務	1,204	242
繰延税金負債	1,892	3
退職給付引当金	112,416	97,819
資産除去債務	10,034	10,101
固定負債合計	125,547	108,166
負債合計	229,377	202,192
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,282,010	4,282,010
資本剰余金		
資本準備金	2,957,049	2,957,049
その他資本剰余金	249,397	249,397
資本剰余金合計	3,206,446	3,206,446
利益剰余金		
利益準備金	35,500	35,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	736,932	△1,042,643
利益剰余金合計	772,432	△1,007,143
自己株式	△13,485	△13,716
株主資本合計	8,247,403	6,467,596
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△367,764	△331,711
評価・換算差額等合計	△367,764	△331,711
純資産合計	7,879,639	6,135,885
負債純資産合計	8,109,016	6,338,077

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,174,827	421,431
売上原価	2,069,059	1,136,146
売上総利益又は売上総損失(△)	105,767	△714,714
販売費及び一般管理費	969,388	825,503
営業損失(△)	△863,621	△1,540,218
営業外収益		
受取利息	41,733	38,727
為替差益	87,268	-
その他	5,334	4,976
営業外収益合計	134,336	43,703
営業外費用		
支払利息	33	21
株式交付費償却	460	-
為替差損	-	41,913
貸倒損失	-	37,000
貸倒引当金繰入額	27,484	104,288
その他	29	81
営業外費用合計	28,007	183,305
経常損失(△)	△757,291	△1,679,820
特別利益		
固定資産売却益	0	169,403
特別利益合計	0	169,403
特別損失		
固定資産売却損	10,300	510
固定資産除却損	0	-
関係会社株式評価損	300,000	-
減損損失	-	622
特別損失合計	310,300	1,132
税引前当期純損失(△)	△1,067,591	△1,511,549
法人税、住民税及び事業税	2,460	1,730
法人税等調整額	1,816	△1,889
法人税等合計	4,276	△158
当期純損失(△)	△1,071,868	△1,511,390

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,282,010	2,957,049	249,413	3,206,462	35,500	2,345,185	2,380,685
当期変動額							
剰余金の配当						△536,385	△536,385
当期純損失(△)						△1,071,868	△1,071,868
自己株式の取得							
自己株式の処分			△16	△16			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	△16	△16	-	△1,608,253	△1,608,253
当期末残高	4,282,010	2,957,049	249,397	3,206,446	35,500	736,932	772,432

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△13,201	9,855,956	△35,764	△35,764	9,820,192
当期変動額					
剰余金の配当		△536,385			△536,385
当期純損失(△)		△1,071,868			△1,071,868
自己株式の取得	△313	△313			△313
自己株式の処分	29	13			13
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△332,000	△332,000	△332,000
当期変動額合計	△283	△1,608,553	△332,000	△332,000	△1,940,553
当期末残高	△13,485	8,247,403	△367,764	△367,764	7,879,639

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,282,010	2,957,049	249,397	3,206,446	35,500	736,932	772,432
当期変動額							
剰余金の配当						△268,184	△268,184
当期純損失(△)						△1,511,390	△1,511,390
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△1,779,575	△1,779,575
当期末残高	4,282,010	2,957,049	249,397	3,206,446	35,500	△1,042,643	△1,007,143

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△13,485	8,247,403	△367,764	△367,764	7,879,639
当期変動額					
剰余金の配当		△268,184			△268,184
当期純損失(△)		△1,511,390			△1,511,390
自己株式の取得	△231	△231			△231
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			36,053	36,053	36,053
当期変動額合計	△231	△1,779,807	36,053	36,053	△1,743,753
当期末残高	△13,716	6,467,596	△331,711	△331,711	6,135,885